

2 0 2 1 年 通 期
決算説明資料

目次

1. 2021年 通期決算概要

2. 事業概況



1. 電子認証・印鑑事業

2. クラウドインフラ事業

3. DX事業

1. 2021年 通期決算概要

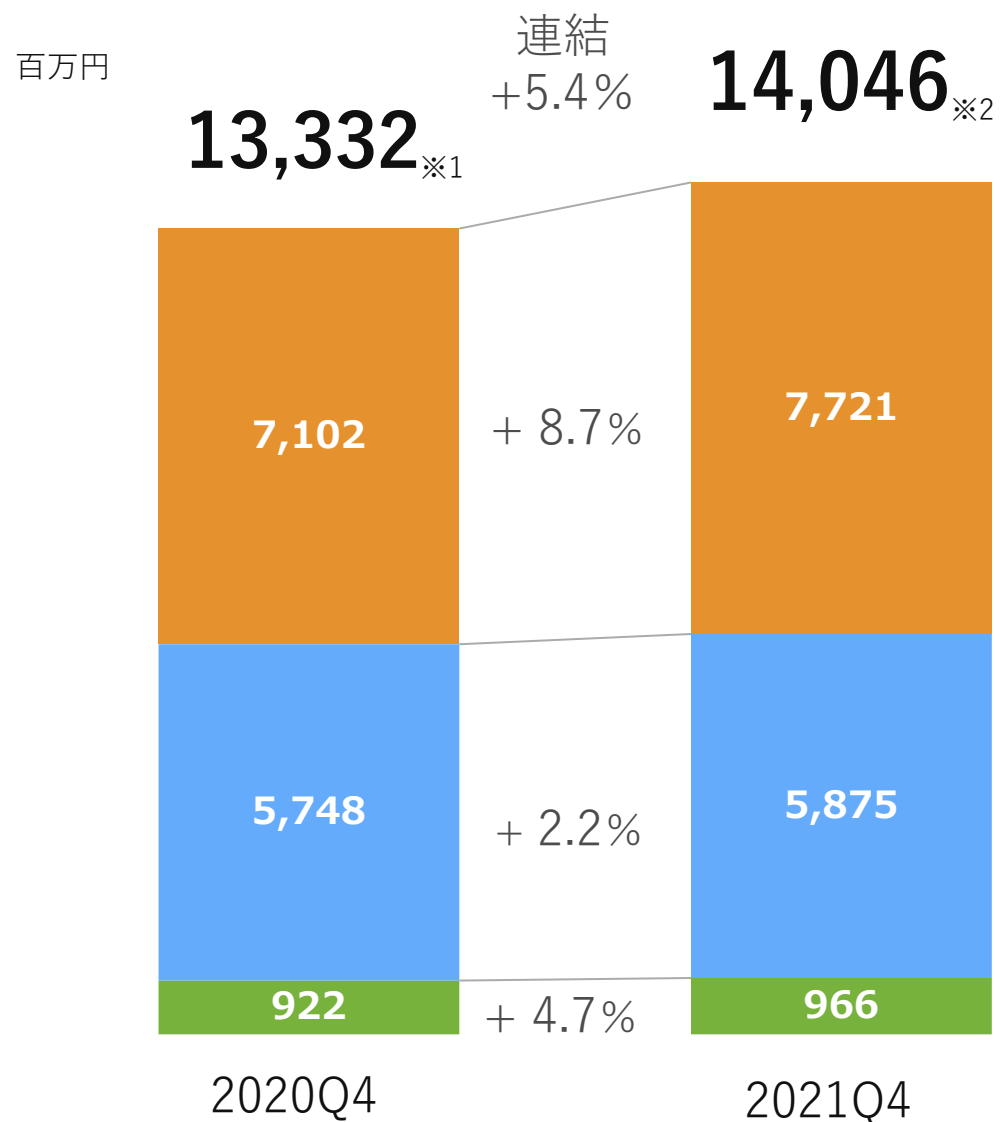
通期で営業利益目標を達成

- 電子認証・印鑑事業において第4四半期に利益伸長し通期営業利益目標達成
- DX事業において  LINK Drive の案件長期化等の影響により売上目標未達
- 電子印鑑なら  GMOサイン への戦略的投資の継続により前年比増収減益

2021年 通期決算サマリー [累計比較]

	2020年Q4実績	2021年Q4実績	前年同期比	2021年通期予想	達成率
単位 百万円					
売上高	13,332	14,046	+5.4%	14,229	98.7%
営業利益	1,357	1,171	△13.7%	1,008	116.2%
経常利益	1,394	1,199	△13.9%	1,050	114.3%
親会社帰属利益	1,170	483	△58.7%	775	62.4%

セグメント別売上高 [累計比較]



電子認証・印鑑事業

- SSL有効期限短縮のマイナス影響解消と新規販売の伸長により増収

クラウドインフラ事業

- CloudCREW_{GMO} の売上が好調に推移 (対前年+71%)し増収

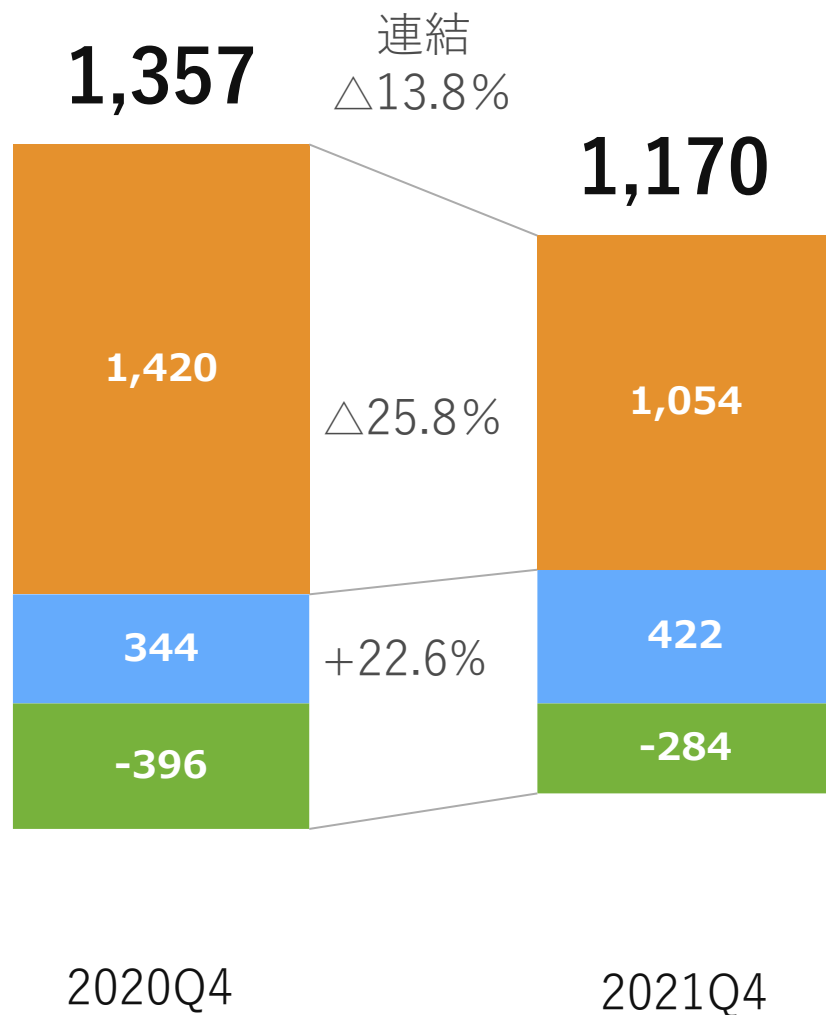
D X 事業

- GMO おみせアプリ_{GMO} の売上が堅調に推移し増収

※1 調整額としてセグメント間取引消去 440百万円

※2 調整額としてセグメント間取引消去 517百万円

セグメント別営業利益 [累計比較]



電子認証・印鑑事業

電子印鑑なら

- **GMOサイン** の戦略的投資費用の増加により減益

クラウドインフラ事業

- **CloudCREW** の売上増加およびコスト最適化により増益

D X 事業

- **GMOおみせアプリ** 売上増加およびIoT関連事業の販管費減少により増益

2021年 4Q四半期比較

- SSL有効期限短縮のマイナス影響解消により増収
- 親会社帰属利益はDX事業の減損損失により減益

単位： 百万円	2020年 4Q	2021年 1Q	2021年 2Q	2021年 3Q	2021年 4Q	前年同期比
売上高	3,279	3,417	3,455	3,364	3,808	+16.1%
営業利益	267	308	195	171	497	+86.0%
経常利益	214	293	196	230	479	+123.8%
親会社 帰属利益	285	229	174	102	△ 23	—

2022年 通期業績予想

- 電子印鑑なら **GMOサイン** への戦略的投資を継続し契約送信数でもNO.1を目指す
- SSL有効期限短縮の影響が解消し、増収増益を計画

単位:百万円	2021年12月期 (実績)	2022年12月期 (予想)	2021年比
売上高	14,046	15,187	+ 8.1%
営業利益	1,171	1,524	+ 30.1%
経常利益	1,199	1,521	+ 26.8%
親会社帰属利益	483	900	+ 86.1%
1株当たり 純利益(円)	41.98	78.13	-

2022年 通期業績予想〔セグメント別〕

売上高

単位： 百万円	2021年 12月期 (実績)	2022年 12月期 (予想)	2021年比
電子認証・ 印鑑	7,721	8,638	+11.9%
クラウド インフラ	5,875	5,901	+0.4%
DX	966	1,232	+27.5%
消去又は 全社	△517	△ 584	—
連結計	14,046	15,187	+8.1%

営業利益

単位： 百万円	2021年 12月期 (実績)	2022年 12月期 (予想)	2021年比
電子認証・ 印鑑	1,054	1,402	+32.9%
クラウド インフラ	422	423	+0.2%
DX	△284	△ 274	—
調整	△20	△ 27	—
連結計	1,171	1,524	+30.3%

2.事業概況

トピックス ハイライト

電子印鑑なら GMOサイン

- 神奈川県 茅ヶ崎市が「電子印鑑GMOサイン for 行革DX」を導入決定
- 大量の雇用契約を安全・便利に一括処理！人事向け新プラン「電子印鑑GMOサイン for 人事DX」を提供開始
- 日本初！GMOグローバルサイン・HDと東急リバブルが不動産売買契約でマイナンバーカード認証による電子署名実用化に着手
- 日本初のLGWAN対応電子契約サービス「電子印鑑GMOサイン」LGWAN対応版を提供開始
- Jリーグ加盟サッカークラブ「FC琉球」が「電子印鑑GMOサイン」を導入



- 「トラスト・ログイン byGMO」が「ITreview Grid Award 2022 Winter」のSSO部門・ID管理部門で最高位の「Leader」賞を7期連続で受賞



- 「CloudCREW byGMO」においてGoogle Cloud事業に参入

電子認証・印鑑事業

電子認証により、通信・取引を守る

電子認証・印鑑事業のサービス概要

電子印鑑なら
GMOサイン

立会人型・当事者型 すべての署名を提供
電子契約サービス
導入企業数 国内 **No.1**

 **GlobalSign**
by **GMO**

自社運営の国産認証局
SSLシェア 国内**No.1**、世界No.3

簡単最速のSSO/アクセス制限
 **トラスト・ログイン**
by **GMO**

シングルサインオンサービス
導入企業数 国内**No.1**

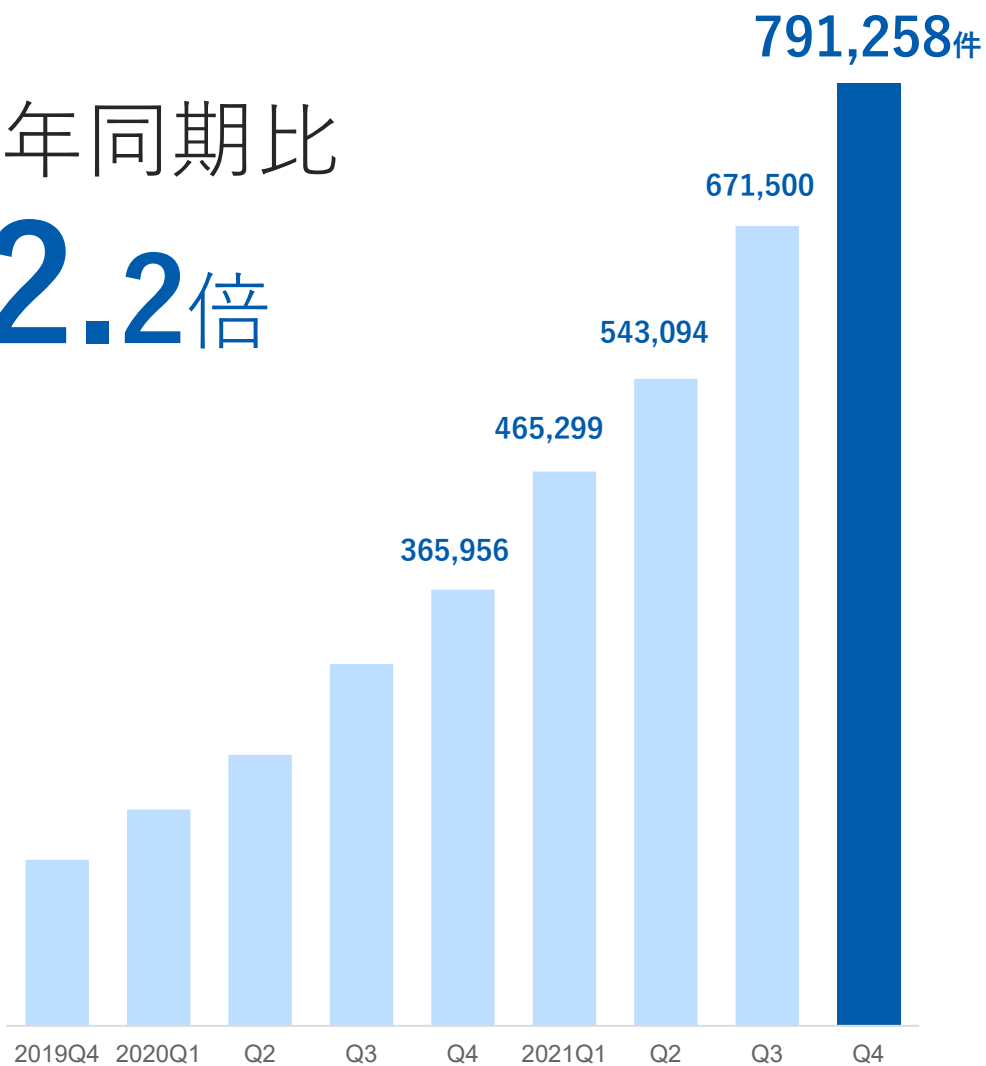
2021年2月
50万社突破



前年同期比
3.3倍

※「当事者署名型」「立会人型（事業者署名型）」のいずれかに対応した「電子印鑑GMOサイン」の導入企業数
事業者（企業または個人）につき1アカウント。複数アカウントをご利用の場合、重複は排除

前年同期比
2.2倍



導入企業（一部抜粋）



98の自治体の実証実験に参加※

～GMOサイン for行革DXで業務効率化を推進～



※ 公表している47自治体を含め98の自治体が「電子印鑑GMOサイン for 行革DX」を活用した実証実験に参加（2022年2月11日現在）

2022年2月時点



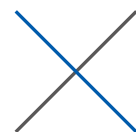
計 **7** つの
自治体・団体で
採用が確定

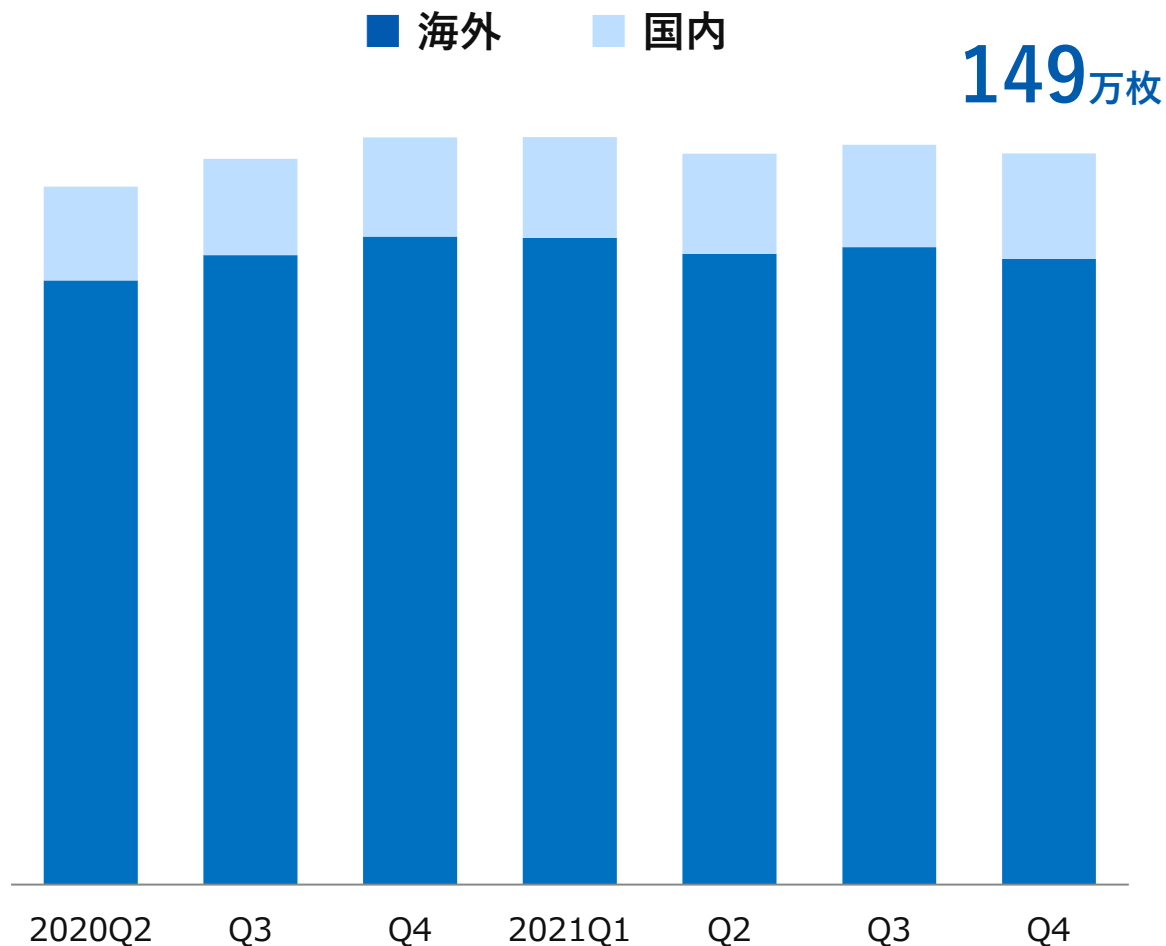
- ✓ **不動産電子契約の先駆けとなるべく、業界大手と提携**
～プロダクト開発と啓発活動により不動産DXを推進～



公益社団法人
全国宅地建物取引業協会連合会
人と住まいをつなぎます

- ✓ **「GMOサイン for人事DX」を人事契約のスタンダードに**
～施策として光通信グループと連携し販売拡大～

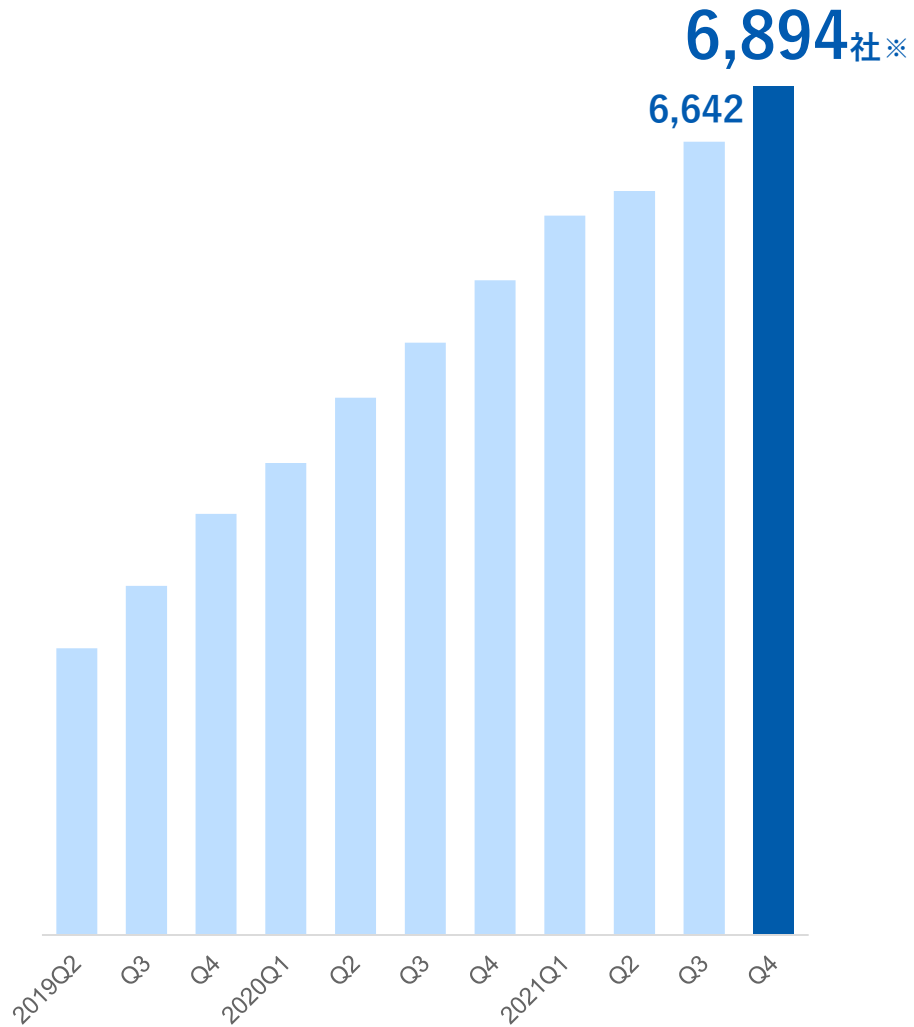




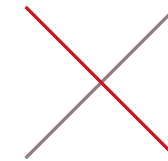
グローバルで販売は堅調
発行枚数は横ばい推移

※ 有効発行枚数とは、現在電子証明書の有効期限内であり実際に利用されているアクティブな枚数

電子認証・印鑑事業



サービス連携を拡充し 販売競争力を強化

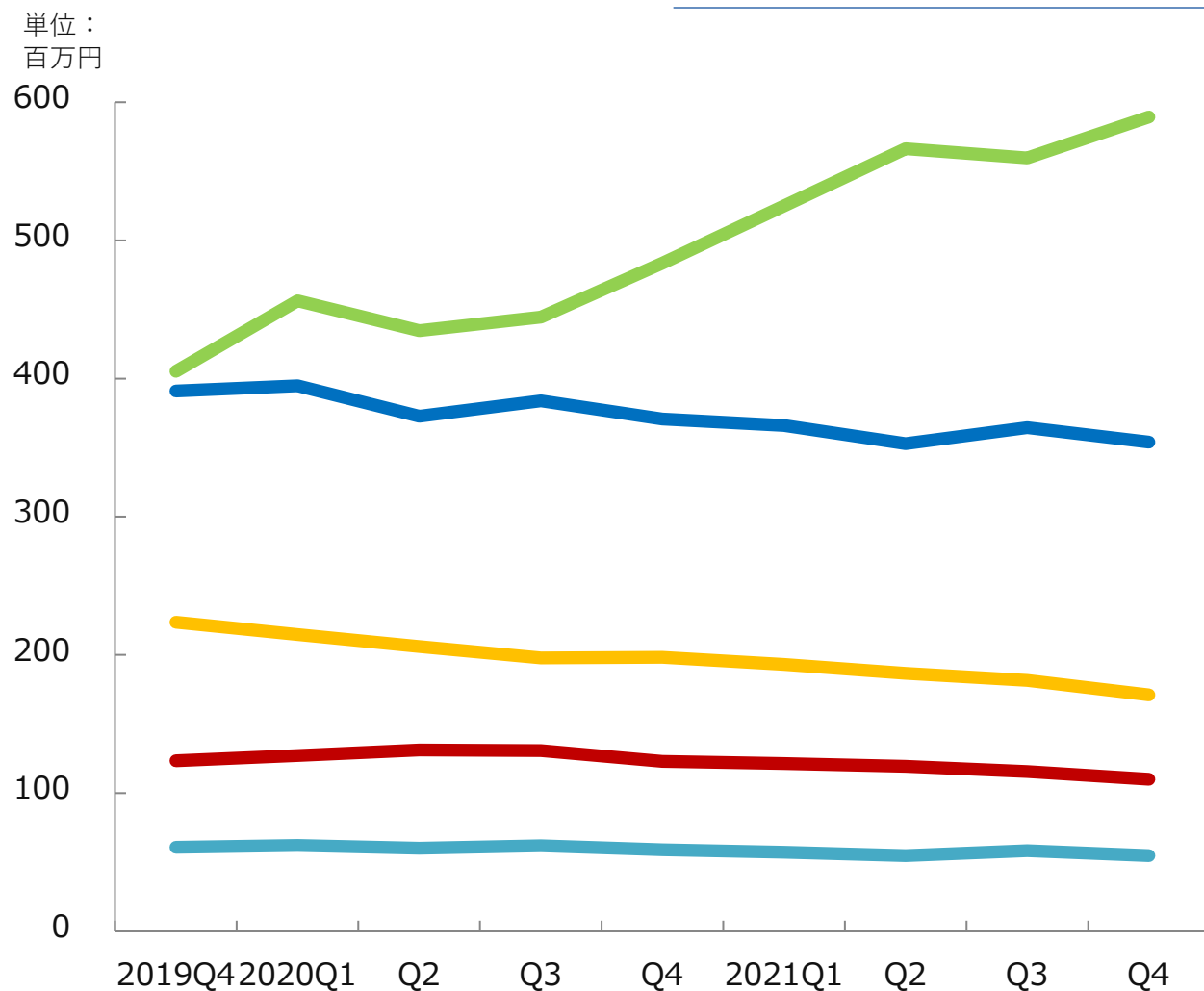


※トラスト・ログイン byGMO の導入企業数。事業者（企業または個人）につき1アカウント。複数アカウントをご利用の場合、重複は排除。
重複アカウント精査の結果、2021年Q2の数値を修正しております（6,737社 ⇒ 6,437社）

クラウドインフラ事業

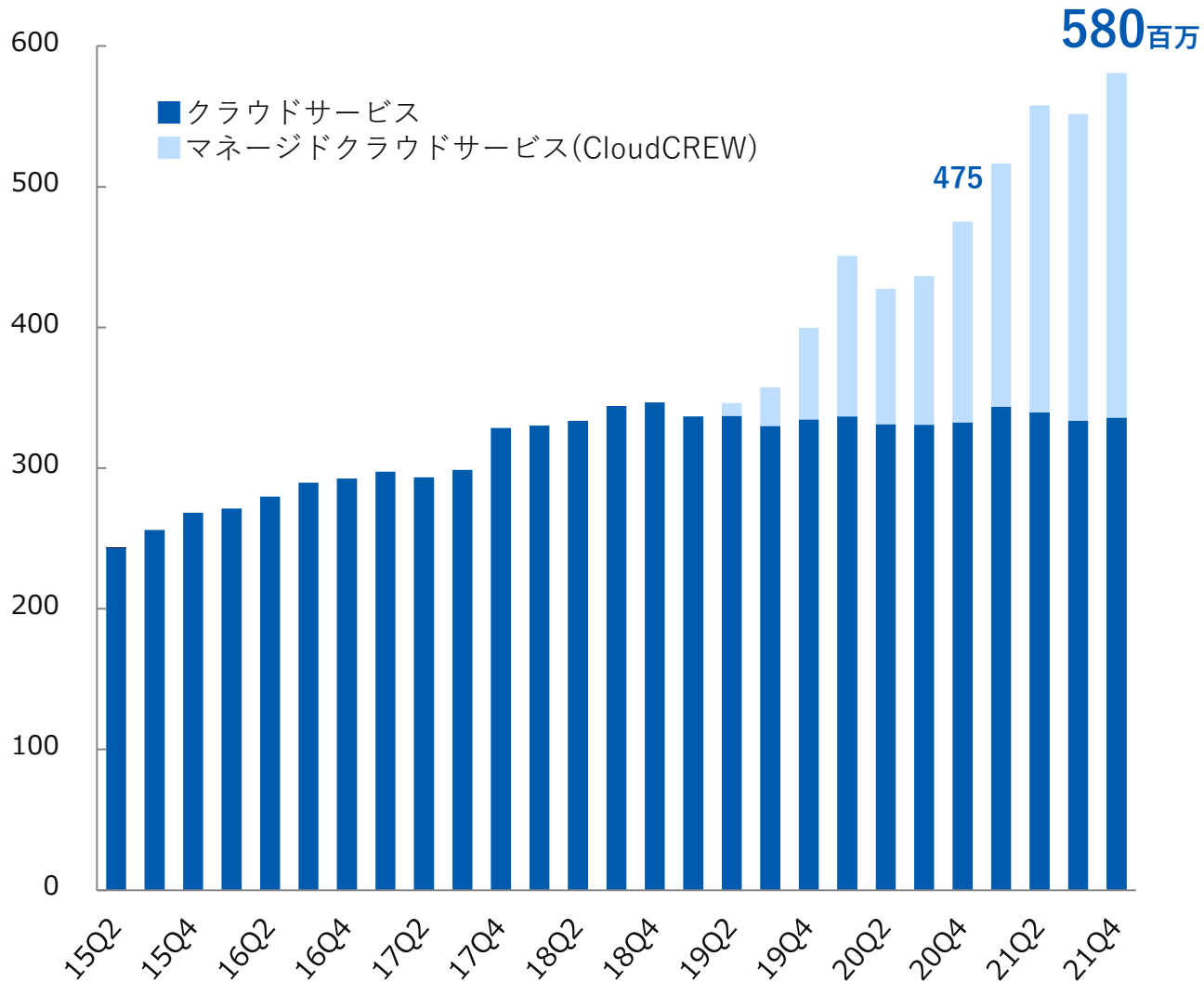
安全なクラウド基盤の提供

商材別売上推移



売上は順調に推移し
高成長を継続

- 共用売上高
- VPS売上高
- クラウド売上高
- 専用売上高
- OEM売上高



2021年第4四半期

売上高：**580**百万円

前年同期比：**+22.2%**

Google Cloud Serviceパートナーとして

Google Cloud の利活用支援を開始



クラウド・ホスティング事業

DX事業

企業の課題解決を支援

導入店舗数推移



様々な業界の課題解決を推進



※O2O：オンラインとオフラインの購買活動が連携し合う、またはオンラインでの活動が実店舗の購買に影響を及ぼすサービスのこと

コトをITで変えていく。

もっと気軽に、もっとわかりやすく。ありとあらゆる人々に。
ITのチカラですべての人々に新たな経験価値を提供します。

GMO グローバルサイン・HD
 **GlobalSign**

参考資料

連結損益計算書

単位：百万円	2020年 Q 4	2021年 Q 4	増減率
売上高	13,332	14,046	+5.4%
売上原価	5,379	5,603	+4.2%
売上総利益	7,953	8,442	+6.1%
販売費及び一般管理費	6,596	7,270	+10.2%
（プロモーション費）	503	786	+56.4%
（減価償却費）	188	308	+63.8%
営業利益	1,357	1,171	△13.7%
（営業利益率）	10.2%	8.3%	—
経常利益	1,394	1,199	△13.9%
税金等調整前当期純利益	1,352	879	△35.0%
法人税等	251	434	+72.8%
親会社に帰属する当期純利益	1,170	483	△58.7%

連結貸借対照表

単位：百万円	2020年12月期	2021年 Q 4	増減率
流動資産	7,390	7,517	+1.7%
（現金預金）	4,670	4,590	△1.7%
（売掛金）	1,399	1,653	+18.2%
固定資産	3,672	3,995	+8.8%
（ソフトウェア）	1,659	2,021	+21.8%
（投資有価証券）	586	590	+0.7%
資産合計	11,063	11,512	+4.1%
負債	3,774	4,360	+15.5%
（前受金）	1,725	1,952	+13.1%
（借入＋リース債務）	524	693	+32.2%
純資産	7,288	7,152	△1.9%
（株主資本）	6,826	6,621	△3.0%
（その他包括利益累計）	168	511	+202.8%
（非支配株主持分）	293	19	△93.5%
負債・純資産合計	11,063	11,512	+4.1%

キャッシュ・フロー概要

単位：百万円	2020年 4Q	2021年 4Q	前年比
営業キャッシュ・フロー	1,902	1,564	減価償却費 +107百万円 減損損失 +343百万円 売上債権増加 △206百万円 仕入債務減少 △103百万円 前受金増加 +135百万円
投資キャッシュ・フロー	△1,158	△1,191	固定資産の取得 +50百万円 投資有価証券取得 △55百万円
財務キャッシュ・フロー	△64	△822	短期借入収入 △100百万円 子会社株式の取得 △327百万円
現金同等物の増減額	+626	△230	
現金及び現金同等物の 期末残高	5,250	5,020	

2021年 4Qセグメント別四半期比較

売上高

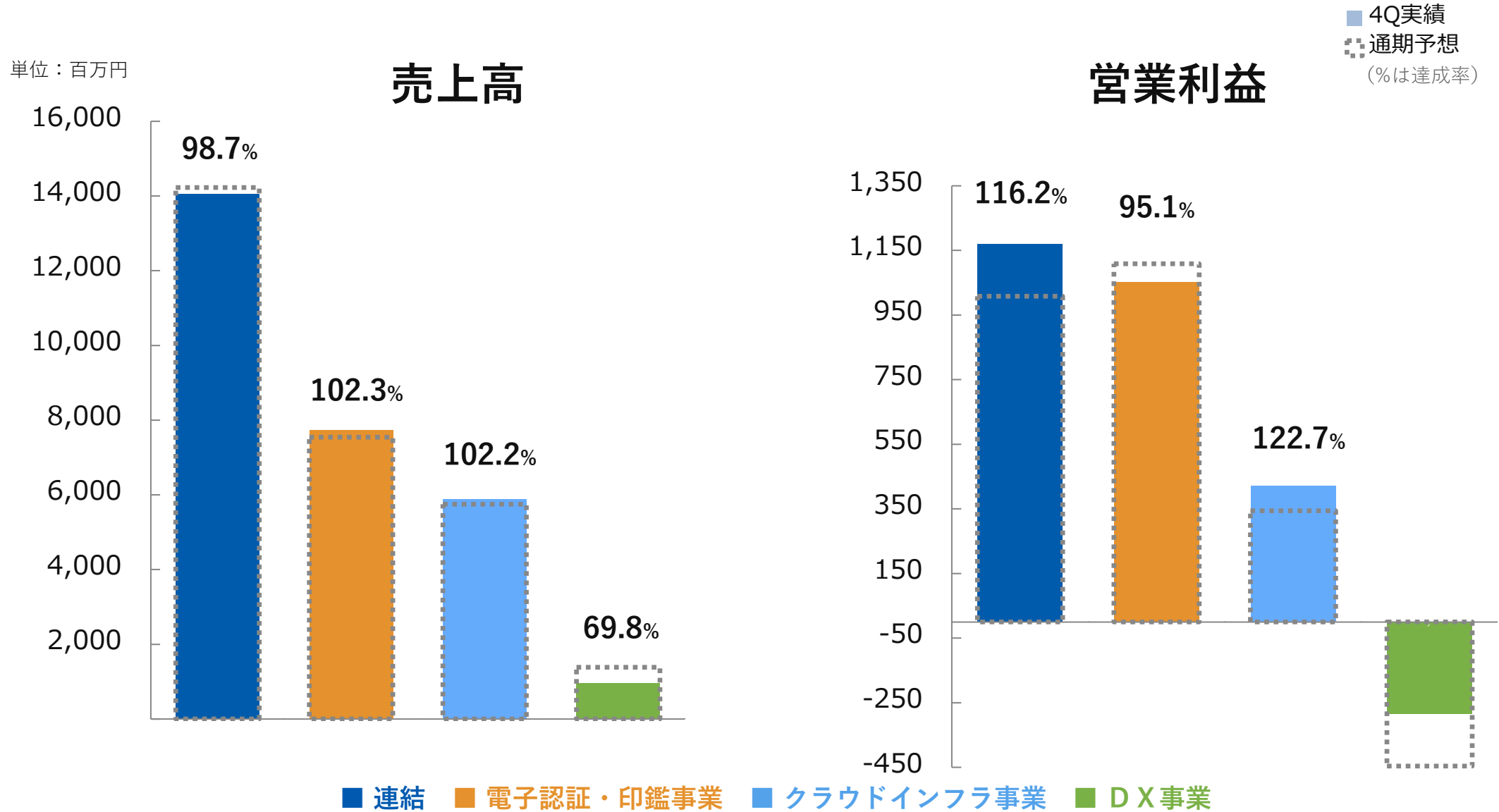
セグメント	2020年 4Q	2021年 4Q	前年 同期比 百万円
電子認証・ 印鑑	1,653	2,234	+ 35.2%
クラウド インフラ	1,442	1,472	+ 2.1%
D X	303	245	△ 18.9%
消去又は 全社	△118	△143	-
連結計	3,279	3,808	+ 16.1%

営業利益

百万円

セグメント	2020年 4Q	2021年 4Q	前年 同期比
電子認証・ 印鑑	223	487	+ 118.5%
クラウド インフラ	92	72	△ 21.0%
D X	△46	△54	-
消去又は 全社	△1	△8	-
連結計	267	497	+ 86.0%

2021年4Q セグメント別予想対比



会社概要

会社概要

会社名	GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
証券コード	3788（東証一部）
設立	1997年5月 株式会社アイル
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	電子認証・印鑑事業（電子認証、電子契約、企業向けID・パスワード管理サービス） クラウドインフラ事業（クラウド、ホスティングサービス） DX事業（IoT関連、O2Oアプリ、ネットワークエンジン、車両遠隔診断）
親会社	GMOインターネット株式会社（東証一部：9449）被持株比率51.8%※ *2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	16社 連結13社(国内6社、海外7社) 非連結3社（2021年9月末現在）
従業員数	連結 992名（2021年9月末現在）

GMOグローバルサイン・HDの事業領域

インターネットの安全を支える

電子認証・印鑑事業

電子認証により、
通信・取引を守る

ID管理により、利用者
の入り口を守る

クラウドインフラ事業

安全なクラウド基盤
の提供

企業のクラウド利用を
支える・便利にする

DX事業

- IoT関連
- O2Oアプリ
- ネットワークエンジン
- 車両遠隔診断

「紙+押印」による従来の契約締結に代わり 「電子文書+電子署名」で締結するクラウド型契約サービス

GMOサインの大きなメリット



早い

契約業務の効率化

コスト削減

郵送・保管費用カット
& 印紙税も不要

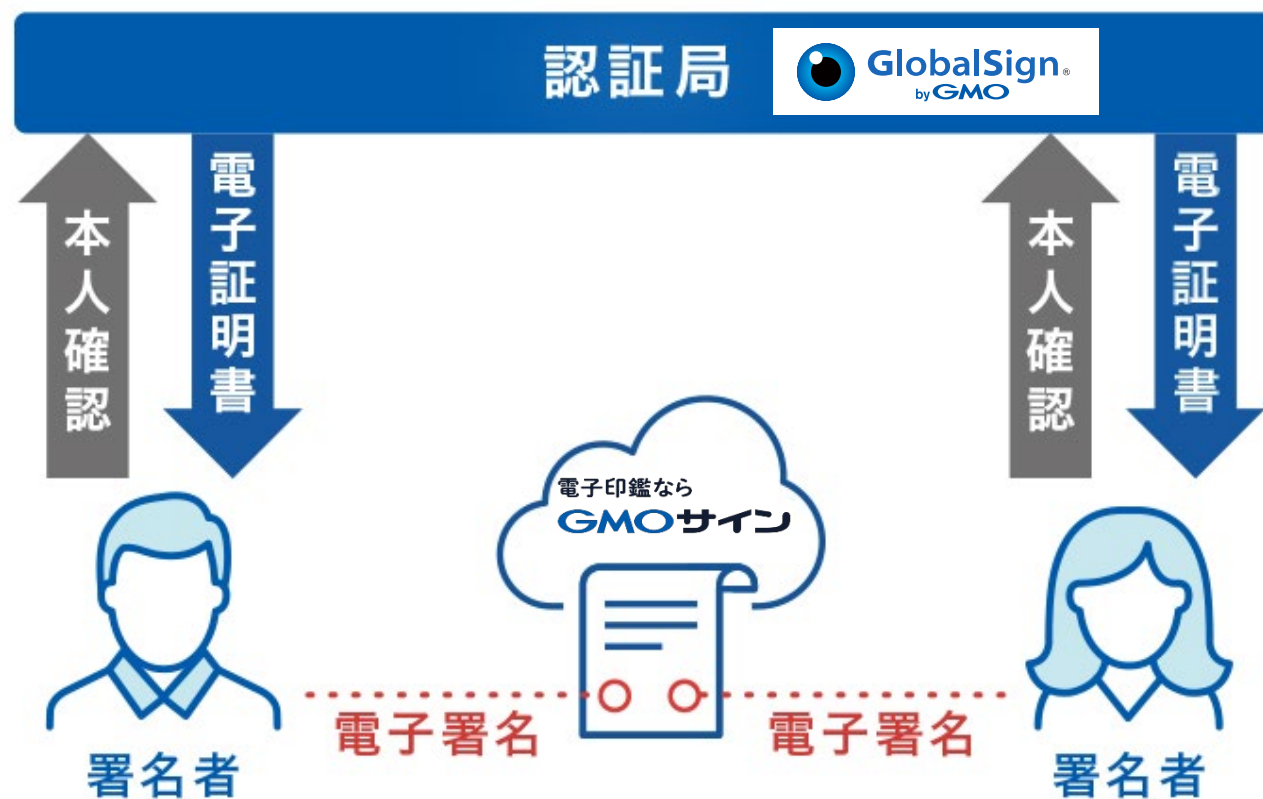
安心

実印相当の法的証拠力
コンプライアンス強化

紙とGMOサインの比較

	紙の契約	GMOサイン
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑 or サイン	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

メール認証による「事業者署名型」に加え
認証局による実印相当の署名ができる「当事者署名型」を標準提供



※電子証明書は年間1枚無償提供

世界展開する唯一の国産認証局を運営し あらゆるインターネットサービスへ電子証明書を提供

運用実績

24年

長年にわたる運用実績

世界で

5社

グローバルで
シェアを持つ認証局

PCブラウザ
搭載率

99.8%



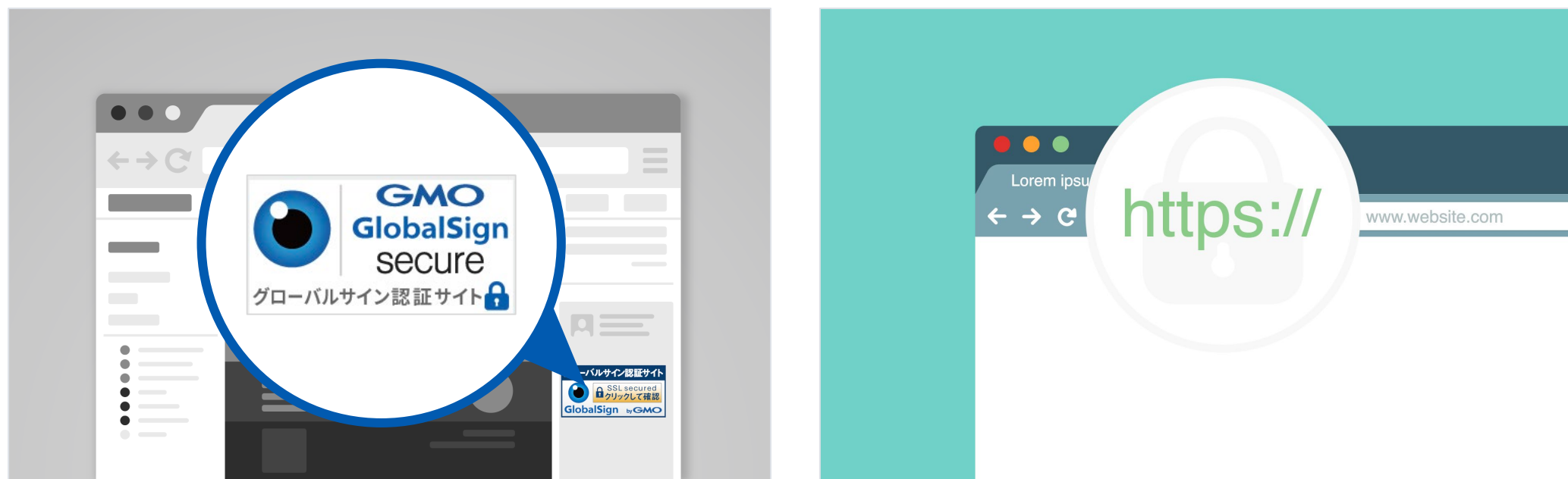
月間
電子署名数

300万

DocuSign社(米国)
にも採用



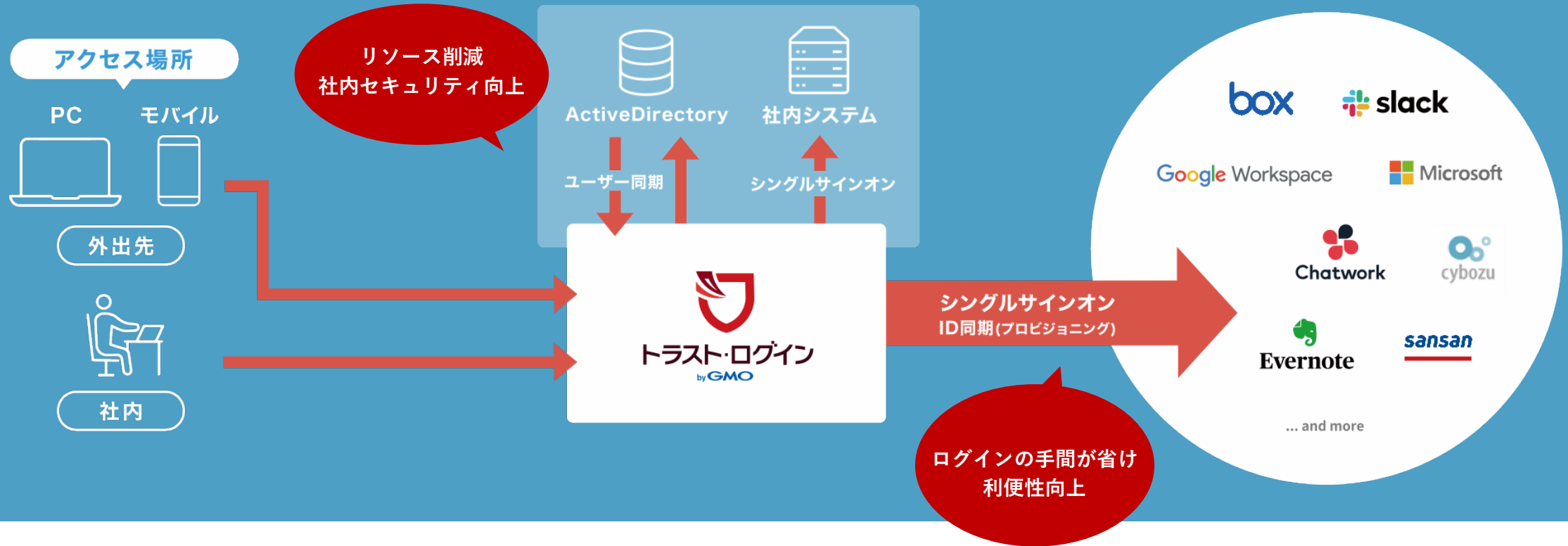
認証局とは、インターネット上における身元証明機関です



政府関連機関・大手企業をはじめ世界各国の企業・団体に導入

複数のクラウド型サービスのID/パスワードを一元管理 更にアクセス制限などの情報漏えい対策機能を一括提供

会社概要・主要サービス概要



導入企業 (抜粋)



クラウドシステム構築支援と運用サポートを提供

AWS請求代行&アセスメント支援
アセスメントクラウド

- AWSリセール



クラウド監視・運用代行・構築
マネージドクラウド

- CI (クラウドインテグレーション)
- MSP (監視・運用)
- ソリューション提供

- 3つの強み -

1. 自社運営の**カスタマーサポート**
2. 自社サービスの**顧客基盤**
3. 24年の実績に基づく**運用ノウハウ**

- 充実のサービス -



クラウド設計・構築



事前検証 (PoC) 支援



クラウド移行・導入支援



クラウドセキュリティ導入支援



クラウドアセスメントコンサルティング



脆弱性診断

様々な企業・ブランドへ自社アプリを提供

販促手段を「電子化」させ、マーケティングコストの削減と
パーソナライズされた顧客コミュニケーションを実現



効率的に
再来店を促進したい



閑散期の集客を
なんとかしたい



販促手段を
電子化したい



WEBサイトやSNSなど
様々な情報が点在している



EC・テイクアウトなど
非接触型のコミュニケーション実現



顧客データを販促に
有効活用できていない



自社のアプリ化で
店舗のDXを促進



顧客とのつながりを
維持・強化したい



マルチプレイを簡単に実装できるネットワークエンジン



オンラインゲームやオンラインイベントを簡単、低コストで制作するためのシステム環境を提供





クルマのさまざまな情報をクラウド上に蓄積
自動解析し「データ活用」事業をアシスト

クルマの状態を見える化
安心・便利なカーライフを

スマホアプリで撮影するだけ AIでメーター点検業務を効率化



スマートフォンアプリで、
メーターを撮影するだけで
点検が完了。



画像をAIで解析して、
数値データをWeb台帳に
自動で記入。



異常値を検出したら
管理者や担当者に
アラートを通知。



メーター画像やCSVデータの
ダウンロードも可能。点検エ
ビデンスにも活用できる。

- 本資料の内容は、作成日時点において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者がその他の目的で公開または利用することはできません。

当資料に関するお問合せ先

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 社長室 IR担当 中、松下

E-mail : [ir @gmogshd.com](mailto:ir@gmogshd.com) または <https://www.gmogshd.com/contact/ir/> よりお問い合わせください。